

令和 7 年度十津川紀の川直轄管理事業
統合管理所水管理設備更新工事
特別仕様書（案）

近畿農政局 南近畿土地改良調査管理事務所

項 目	内 容	備 考														
第1章 総 則	令和 7 年度十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所水管理設備更新工事（以下、「本工事」という。）の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等共通仕様書」（以下「共通仕様書（施）」という。）及び近畿農政局農村振興部制定「近畿農政局施設機械工事共通事項書」（令和 6 年 4 月版） URL：https://www.maff.go.jp/kinki/seibi/sekei/kouji_gyoumu/kouji_gyoumu.html）（以下、「共通事項書」という。）に基づいて実施するものとする。 共通仕様書及び共通事項書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。															
第2章 工事内容																
1. 目 的	本工事は、国営十津川紀の川土地改良事業により造成された統合管理所水管理システムが常に十分な機能を発揮できるよう、機器等の更新を行うものである。															
2. 工事場所	奈良県吉野郡大淀町下湊他															
3. 工事概要	本工事は、統合水管理設備の更新工事で、その概要は次のとおりである。 <table><tr><td>1. 統合管理所</td><td></td></tr><tr><td>(1) C C T V設備</td><td>1 式</td></tr><tr><td>2. 頭首工等</td><td></td></tr><tr><td>(1) 情報伝送設備（TM子局、無線装置）</td><td>1 式</td></tr><tr><td>(2) 計測設備</td><td>1 式</td></tr><tr><td>(3) 電源系設備</td><td>1 式</td></tr><tr><td>3. 予備品・付属品</td><td>1 式</td></tr></table>	1. 統合管理所		(1) C C T V設備	1 式	2. 頭首工等		(1) 情報伝送設備（TM子局、無線装置）	1 式	(2) 計測設備	1 式	(3) 電源系設備	1 式	3. 予備品・付属品	1 式	
1. 統合管理所																
(1) C C T V設備	1 式															
2. 頭首工等																
(1) 情報伝送設備（TM子局、無線装置）	1 式															
(2) 計測設備	1 式															
(3) 電源系設備	1 式															
3. 予備品・付属品	1 式															
4. 工事数量	別紙 1 「工事数量表」のとおりである。															
5. 施工範囲	1. 本工事の施工範囲は、「第 2 章 3. 工事概要」に示す設備の設計、製作、輸送、据付（更新設備の撤去を含む）、配線及び試運転調整までの一切とする。 2. 次に示すものは、本工事の施工対象外とする。 コンクリート構造物の箱抜き差し筋工事（ただし、取付ボルト、アンカーボルト等の埋め込み及びモルタル充填は含む）。															
6. 工期	本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、別記様式 1 により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。 ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている 293 日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに別記様式 1 と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。 工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。															

項 目	内 容	備 考
第3章 施工条件	全体工期：契約締結日の翌日から令和8年3月10日（工事完了期限日）まで ※工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。 また、工事実績情報システム（コリンズ）に登録する技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。	
1. 工程制限	設備の撤去・据付は、令和7年10月16日以降において実施可能であるが、詳細な日程等については、監督職員と協議するものとする。	
2. 工事期間中の休業日	工事期間中の休業日は次のとおりとする。 1. 工場製作の工事期間には、休日等4週8休を見込んでいる。 2. 据付工事（屋内工事）は、休業等11日（月平均）を見込んでいる。 3. その他の工事は、雨天・休日等13日（月平均）を見込んでいる。 （なお、休日等は土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇である。）	
3. 施工しない日	原則、土曜日及び日曜日、大型連休（4月30日～5月2日）、夏季休暇（8月13日～8月15日）、年末年始休暇（12月29日～1月3日）。 ただし、週休2日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休2日の実施に取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。 なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない日においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。	
4. 施工しない時間帯	原則、平日の午後17時15分から午前8時30分まで。 なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。	
第4章 現場条件		
1. 関連工事等	受注者は、次に示す隣接工事、又は関連工事の受注者と相互に協力し、施工しなければならない。 1. 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理施設点検業務 （令和6年4月1日～令和9年3月31日） 2. 十津川紀の川直轄管理事業 大迫ダム等施設管理業務 （令和5年4月1日～令和8年3月31日）	
2. 既設設備との受け渡し条件	本工事で既設設備等に接続する内容は次のとおりである。 1. 各管理対象設備からの信号受渡し方法は、第9章 設計による。 2. 更新機器の電源は、統合管理所について新操作室内の分電盤を使用する。 それ以外の大迫ダム、津風呂ダム、頭首工等については、操作室内の分電盤等を使用する。 また、機器配置等の変更により電源線の延長が変更となる場合は、変更契約の対象とする。	
3. 搬入路	統合管理所への搬入路は10ton車の進入が可能である。 また、統合管理所以外の頭首工等への搬入路は4ton車の進入が可能である。	

項 目	内 容	備 考															
4. 第三者に対する措置	1. 保安対策 (1) 本工事に配置する交通誘導警備員は、原則として警備業法に定める警備員（指導教育責任者講習修了、指定講習又は基本教育及び業務別教育を受けた者）であって、交通誘導の専門的な知識・技能を有する者とする。 (2) 交通誘導警備員の配置は、下表のとおりとするが、条件変更に伴い員数に増減が生じた場合は監督職員と協議するものとする。 <table><tr><th>配置場所</th><th>交通誘導警備員</th><th>編 成</th><th>昼夜別</th><th>交代要員の有無</th></tr><tr><td>統合管理所～下流水位局までの道路横断部</td><td>撤去及び据付時</td><td>2名</td><td>昼間</td><td>無</td></tr><tr><td>黒瀨ダム(左岸側)</td><td>撤去及び据付時</td><td>2名</td><td>昼間</td><td>無</td></tr></table> 2. その他 既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。	配置場所	交通誘導警備員	編 成	昼夜別	交代要員の有無	統合管理所～下流水位局までの道路横断部	撤去及び据付時	2名	昼間	無	黒瀨ダム(左岸側)	撤去及び据付時	2名	昼間	無	
配置場所	交通誘導警備員	編 成	昼夜別	交代要員の有無													
統合管理所～下流水位局までの道路横断部	撤去及び据付時	2名	昼間	無													
黒瀨ダム(左岸側)	撤去及び据付時	2名	昼間	無													
5. 関係機関との調整	受注者は、統合管理所以外の頭首工等における機器撤去・据付の施工に際して、一般道路の通行に支障を来す場合は監督職員と調整等を行うものとする。																
6. 地上施設に対する安全対策	受注者は、共通仕様書第1編 3-2-2 の1(2)に示すとおり架空線等の上空施設の調査を行い、監督職員に報告するものとし、架空線等上空施設の下を工事用車両等が通過する箇所では、高さ制限を確認する安全対策施設（簡易ゲート）の設置を行うものとする。ただし、安全対策施設について施工計画対策が不要な場合はこの限りではない。 なお、架空線等の安全対策に要する誘導員の配置や架空線の防護管を設置する必要がある場合は、監督職員と協議するものとする。																
第5章 提出図書等																	
1. 承諾図書	共通仕様書(施)第1章 1-1-6 に示す実施仕様書・計算書及び詳細図の提出は工事の契約日から製品製作着手前迄に提出するものとする。また、承諾・不承諾は提出があった日から14日以内に文書で通知するものとする。																
2. 施工図	受注者は、施工図が第三者の有する著作権を侵害し、発注者が著作権法に従い第三者に損害の回復等の処置を講じなければならないときは、発注者にかわり、その損害を負担し、又は回復等の処置を講ずるものとする。																
第6章 仮 設																	
1. 工事用電力	既設設備撤去及び据付工事に使用する電力設備及び電力料金は、受注者の負担とする。																

項 目	内 容	備 考																						
第 7 章 貸与する資料等	1. 貸与資料 本工事の設計・施工において関連する次の資料は貸与する。 <table><tr><th>番号</th><th>資料名称</th></tr><tr><td>1</td><td>平成 17 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理システム製作据付工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>2</td><td>平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理システム（水位計）製作据付工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>3</td><td>平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕頭首工ゲート監視制御施設製作据付工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>4</td><td>平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 水利施設改修（下渕統合水管理設備）工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>5</td><td>平成 20 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理設備工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>6</td><td>平成 27 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理 web サーバ更新工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>7</td><td>令和 2 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所受配電設備更新工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>8</td><td>令和 4 年度 十津川紀の川直轄管理事業 下渕統合管理情報伝送設備改修他工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>9</td><td>令和 5 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所水管理設備更新工事 完成図書 1 式</td></tr><tr><td>10</td><td>令和 6 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所水管理設備更新工事 完成図書 1 式</td></tr></table> 2. 貸与期間 工事契約から工事完成まで 3. 返納場所 南近畿土地改良調査管理事務所 4. 貸与条件 貸与資料の内容については、発注者の許可なく他に公表してはならない。	番号	資料名称	1	平成 17 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理システム製作据付工事 完成図書 1 式	2	平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理システム（水位計）製作据付工事 完成図書 1 式	3	平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕頭首工ゲート監視制御施設製作据付工事 完成図書 1 式	4	平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 水利施設改修（下渕統合水管理設備）工事 完成図書 1 式	5	平成 20 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理設備工事 完成図書 1 式	6	平成 27 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理 web サーバ更新工事 完成図書 1 式	7	令和 2 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所受配電設備更新工事 完成図書 1 式	8	令和 4 年度 十津川紀の川直轄管理事業 下渕統合管理情報伝送設備改修他工事 完成図書 1 式	9	令和 5 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所水管理設備更新工事 完成図書 1 式	10	令和 6 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所水管理設備更新工事 完成図書 1 式	
番号	資料名称																							
1	平成 17 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理システム製作据付工事 完成図書 1 式																							
2	平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理システム（水位計）製作据付工事 完成図書 1 式																							
3	平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕頭首工ゲート監視制御施設製作据付工事 完成図書 1 式																							
4	平成 18 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 水利施設改修（下渕統合水管理設備）工事 完成図書 1 式																							
5	平成 20 年度 第二十津川紀の川農業水利事業 下渕統合水管理設備工事 完成図書 1 式																							
6	平成 27 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理 web サーバ更新工事 完成図書 1 式																							
7	令和 2 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所受配電設備更新工事 完成図書 1 式																							
8	令和 4 年度 十津川紀の川直轄管理事業 下渕統合管理情報伝送設備改修他工事 完成図書 1 式																							
9	令和 5 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所水管理設備更新工事 完成図書 1 式																							
10	令和 6 年度 十津川紀の川直轄管理事業 統合管理所水管理設備更新工事 完成図書 1 式																							
第 8 章 試運転調整	本工事の試運転調整に要する電力料金（基本料金・使用料金）、通信回線使用料金は発注者において負担する。																							
第 9 章 撤去機器の処分	1. 撤去品等の搬出 統合管理所、各頭首工の撤去品については、南近畿土地改良調査管理事務所敷地内の場所（監督職員が別途指定）まで運搬し、シート等にて養生するものとするが、これによりがたい場合は監督職員と協議を行うものとする。 また、数量及び重量を確認の上、監督職員に報告するものとする。																							
第 10 章 設 計 1. 一般事項	1. 受注者は、本章に示す設計条件等に基づき設計図書及び第 7 章の貸与する資料等について照査し、設備の製造設計を行うものとする。 2. 土地改良事業計画設計基準、関係する諸基準及び規格を遵守し、設計条件及び設置条件に対して十分な強度、性能及び機能を有するものとする。 3. 耐久性及び安全性並びに維持管理を考慮した構造とする。 4. 運転が確実で操作の容易なものとする。 5. 設計、製作、据付に当たって特許等を使用する場合は、その詳細を明記するものとする。																							

項 目	内 容	備 考																							
2. 設計諸元	1. 環境条件 機器は、次の標準環境条件において正常に動作しなければならない。 <table><tr><th rowspan="2">機器区分 項 目</th><th colspan="2">屋内機器</th><th rowspan="2">屋外機器</th></tr><tr><th>管理所機器</th><th>被管理所機器</th></tr><tr><td>温 度</td><td>5～40℃ [10～35℃]</td><td>0～40℃</td><td>-10～40℃</td></tr><tr><td>相対湿度</td><td>30～80% [40～80 %] ※結露のないこと</td><td>30～80% ※結露のないこと</td><td>30～95% ※防水構造は各機器仕様によること</td></tr></table> (注) (1) 温度、相対湿度の条件は、精度保証を示す値である。 (2) 管理所機器における [] の値は、FA パソコン等の汎用品を対象とする。 (3) 被管理所機器とは、TM 装置等とする。 (4) 屋外機器とは、CCTV カメラ、計測機器等とする。 2. 機器への供給電源 機器への供給電源は、次の電源方式、電源仕様とする。 <table><tr><th>電源方式</th><th>電 源 仕 様</th><th>備 考</th></tr><tr><td>交流電源方式 (AC)</td><td>①相数・電圧：単相 2 線, 100 V±10 V ②相数・電圧：三相 3 線, 200 V±20 V ③周波数 : 60 Hz±3 Hz</td><td></td></tr><tr><td>直流電源方式 (DC)</td><td>① 電 圧 : -21.6 ～-26.4 V (DC 24 V) : 10.8 ～ 13.2 V (DC 12 V) ② リップル：1 %以下 ③雑音電圧：5 mV 以下</td><td></td></tr></table> (注) 非常用発電装置の周波数変動±3 Hz に対しても機器の性能、機能に影響を与えないものとする。 3. 管理対象施設及び管理項目 管理対象施設及び管理項目は、別紙 2 「管理項目表」のとおりとする。 4. 信号情報受渡し条件 各管理対象設備からの信号情報受渡し項目は、別紙 2 「管理項目表」に示すとおりとし、信号受渡し条件は次による。 (1)監視信号無電圧 a 接点または有電圧 a 接点 (2)計測信号DC 4～20 mA、BCD、セルシン信号 CT 40/5A または CT 10/5A (3)制御信号有電圧連続接点または無電圧 a 接点 5. 機器相互間のインタフェース 機器相互間のインタフェースは、第 10 章 構造及び製作の各機器仕様に示すとおりとする。 6. 伝送路回線構成 伝送路回線及び対向方式は、次のとおりとする。	機器区分 項 目	屋内機器		屋外機器	管理所機器	被管理所機器	温 度	5～40℃ [10～35℃]	0～40℃	-10～40℃	相対湿度	30～80% [40～80 %] ※結露のないこと	30～80% ※結露のないこと	30～95% ※防水構造は各機器仕様によること	電源方式	電 源 仕 様	備 考	交流電源方式 (AC)	①相数・電圧：単相 2 線, 100 V±10 V ②相数・電圧：三相 3 線, 200 V±20 V ③周波数 : 60 Hz±3 Hz		直流電源方式 (DC)	① 電 圧 : -21.6 ～-26.4 V (DC 24 V) : 10.8 ～ 13.2 V (DC 12 V) ② リップル：1 %以下 ③雑音電圧：5 mV 以下		
機器区分 項 目	屋内機器		屋外機器																						
	管理所機器	被管理所機器																							
温 度	5～40℃ [10～35℃]	0～40℃	-10～40℃																						
相対湿度	30～80% [40～80 %] ※結露のないこと	30～80% ※結露のないこと	30～95% ※防水構造は各機器仕様によること																						
電源方式	電 源 仕 様	備 考																							
交流電源方式 (AC)	①相数・電圧：単相 2 線, 100 V±10 V ②相数・電圧：三相 3 線, 200 V±20 V ③周波数 : 60 Hz±3 Hz																								
直流電源方式 (DC)	① 電 圧 : -21.6 ～-26.4 V (DC 24 V) : 10.8 ～ 13.2 V (DC 12 V) ② リップル：1 %以下 ③雑音電圧：5 mV 以下																								

項 目	内 容					備 考																																											
3. 管理所の機能	<table><tr><th>伝送区間</th><th>伝送種別</th><th>伝送構成</th><th>伝送速度</th><th>対向方式</th></tr><tr><td>下湊統合管理所～ 下湊頭首工</td><td>光ケーブル</td><td>—</td><td>—</td><td>1:1</td></tr><tr><td>下湊統合管理所～ 藤崎(左岸)、西吉野 TM 局</td><td>NTT フレッツ光</td><td>—</td><td>—</td><td>1:N</td></tr><tr><td>藤崎(左岸)TM 局～ 藤崎(右岸)TM 局</td><td>無線回線</td><td>—</td><td>—</td><td>1:N</td></tr><tr><td>下湊統合管理所～ 黒湊ダム</td><td>無線回線(LTE)</td><td>—</td><td>—</td><td>1:N</td></tr><tr><td rowspan="2">下湊統合管理所～ 津風呂ダム管理所</td><td>NTT フレッツ光</td><td>—</td><td>—</td><td>1:1</td></tr><tr><td>無線回線</td><td>—</td><td>—</td><td>1:N</td></tr><tr><td rowspan="2">下湊統合管理所～ 大迫ダム管理所 (津風呂ダム経由)</td><td>無線回線(LTE)</td><td>—</td><td>—</td><td>1:N</td></tr><tr><td>無線回線</td><td>—</td><td>—</td><td>1:N</td></tr></table>					伝送区間	伝送種別	伝送構成	伝送速度	対向方式	下湊統合管理所～ 下湊頭首工	光ケーブル	—	—	1:1	下湊統合管理所～ 藤崎(左岸)、西吉野 TM 局	NTT フレッツ光	—	—	1:N	藤崎(左岸)TM 局～ 藤崎(右岸)TM 局	無線回線	—	—	1:N	下湊統合管理所～ 黒湊ダム	無線回線(LTE)	—	—	1:N	下湊統合管理所～ 津風呂ダム管理所	NTT フレッツ光	—	—	1:1	無線回線	—	—	1:N	下湊統合管理所～ 大迫ダム管理所 (津風呂ダム経由)	無線回線(LTE)	—	—	1:N	無線回線	—	—	1:N	
	伝送区間	伝送種別	伝送構成	伝送速度	対向方式																																												
	下湊統合管理所～ 下湊頭首工	光ケーブル	—	—	1:1																																												
	下湊統合管理所～ 藤崎(左岸)、西吉野 TM 局	NTT フレッツ光	—	—	1:N																																												
	藤崎(左岸)TM 局～ 藤崎(右岸)TM 局	無線回線	—	—	1:N																																												
	下湊統合管理所～ 黒湊ダム	無線回線(LTE)	—	—	1:N																																												
	下湊統合管理所～ 津風呂ダム管理所	NTT フレッツ光	—	—	1:1																																												
		無線回線	—	—	1:N																																												
	下湊統合管理所～ 大迫ダム管理所 (津風呂ダム経由)	無線回線(LTE)	—	—	1:N																																												
		無線回線	—	—	1:N																																												
	本統合管理所水管理システムは、下湊頭首工の監視制御を行ない、大迫ダム、津風呂ダム及び紀の川下流に設置されたテレメータ子局で収集されたデータを統合管理所で集中管理すると共に、関係機関等に提供するものとする。 1. 関係機関等への情報提供は Web サーバ(既設)よりインターネット網を介して行う。 2. 国土交通省紀の川ダム統合管理事務所との情報交換は、光ケーブルによる I F 変換装置を介しメディアコンバータを用いた伝送方式にて行う。 本システムのシステム構成図を添付図面「図面番号 2、3」に示す。 1. データ収集 (1) テレメータデータ 各子局より、水位、流量、雨量、ゲート開度、ゲート監視情報のデータを常時、フレッツ VPN サービスを用いたテレメータにより収集する。 (2) テレメータデータの一次処理 テレメータデータは親局の入出力処理装置において、異常値除去などの一次処理を行うものとする。 2. 情報処理設備 情報処理設備は、伝送制御機能、データ蓄積機能、マンインターフェース機能を有するものとする。 3. 演算処理等 演算処理、伝送制御、記録、などの機能は既存のソフトウェア仕様によるものとする。 4. 警報、表示などのデータ監視 警報は用水施設の異常・故障を「管理項目表」の内容から集約し、警報盤に表示し、表示内容は下記のとおりとする。 - ゲート制御異常 - 処理装置異常 - ゲート異常 - 周辺装置異常 - 水理水文異常 - 統管伝送異常 - 下流水位警報																																																

項 目	内 容		備 考																																																																																												
第 11 章 構造及び製作	また、システムの全体状況表示、詳細表示はデータ処理装置によるものとする。																																																																																														
	(1) 表示記録 「管理項目表」に示す表示記録項目を印字するものとする																																																																																														
	(2) 頭首工ゲート操作機能(自動制御、手動制御) 頭首工の各ゲートの自動制御、手動制御が行えるものとする。																																																																																														
1. 一般事項	1. 本設備の製作に必要な機器及び材料は、共通仕様書(施)第 2 章「機器及び材料」及び第 13 章「水管理制御設備」によるものとする。 2. 本設備の製作は、共通仕様書(施)第 3 章「共通施工」及び第 13 章「水管理制御設備」によるものとする。 3. 本設備は、共通仕様書(施)第 13 章「水管理制御設備」によるものとするが、受注者の新技術及び新製品等があれば提案を行うことが可能である。 4. 構造及び製作は既存の機能を踏襲し、設計図書に示す設計条件、仕様に対して十分な機能を有し、耐久性、安全性、操作性及び保守管理を考慮したものとしなければならない。																																																																																														
2. 更新設備機器	本工事が対象とする設備機器は下記のとおりである。																																																																																														
	<table><tr><th>番号</th><th>機 器 名 称</th><th>対象箇所</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1</td><td>C C T V制御装置</td><td>統管</td><td>架</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>C C T V操作卓</td><td>統管</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>監視カメラ</td><td>機側屋上、下流水位局屋上</td><td>台</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>屋外機側箱</td><td>機側屋上、下流水位局屋上</td><td>面</td><td>2</td><td>光成端部含む</td></tr><tr><td>5</td><td>TM子局装置</td><td>黒淵ダム、西吉野、隅田、藤崎(右岸)、藤崎(左岸)</td><td>架</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>入出力中継装置</td><td>藤崎(右岸)、藤崎(左岸)</td><td>架</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>特定小電力無線装置</td><td>藤崎(右岸)、藤崎(左岸)、下流水位計</td><td>台</td><td>3</td><td>送信機×2 受信機</td></tr><tr><td>8</td><td>圧力水位計</td><td>西吉野</td><td>基</td><td>2</td><td>本流2、下流</td></tr><tr><td>9</td><td>電波式水位計</td><td>藤崎(右岸)、藤崎(左岸)</td><td>基</td><td>2</td><td>本流2、下流</td></tr><tr><td>10</td><td>太陽光パネル</td><td>藤崎(左岸)</td><td>式</td><td>1</td><td>下流</td></tr><tr><td>11</td><td>蓄電池収納箱</td><td>藤崎(左岸)</td><td>面</td><td>1</td><td>下流</td></tr><tr><td>12</td><td>送信機収納箱</td><td>藤崎(左岸)</td><td>面</td><td>1</td><td>下流</td></tr><tr><td>13</td><td>耐 雷 盤 (1kVA, 2KVA用)</td><td>西吉野、隅田、藤崎(右岸)、藤崎(左岸)</td><td>面</td><td>4</td><td></td></tr><tr><td>14</td><td>予備品・付属品</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr></table>					番号	機 器 名 称	対象箇所	単位	数量	備 考	1	C C T V制御装置	統管	架	1		2	C C T V操作卓	統管	台	1		3	監視カメラ	機側屋上、下流水位局屋上	台	2		4	屋外機側箱	機側屋上、下流水位局屋上	面	2	光成端部含む	5	TM子局装置	黒淵ダム、西吉野、隅田、藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	架	5		6	入出力中継装置	藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	架	2		7	特定小電力無線装置	藤崎(右岸)、藤崎(左岸)、下流水位計	台	3	送信機×2 受信機	8	圧力水位計	西吉野	基	2	本流2、下流	9	電波式水位計	藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	基	2	本流2、下流	10	太陽光パネル	藤崎(左岸)	式	1	下流	11	蓄電池収納箱	藤崎(左岸)	面	1	下流	12	送信機収納箱	藤崎(左岸)	面	1	下流	13	耐 雷 盤 (1kVA, 2KVA用)	西吉野、隅田、藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	面	4		14	予備品・付属品		式	1	
番号	機 器 名 称	対象箇所	単位	数量	備 考																																																																																										
1	C C T V制御装置	統管	架	1																																																																																											
2	C C T V操作卓	統管	台	1																																																																																											
3	監視カメラ	機側屋上、下流水位局屋上	台	2																																																																																											
4	屋外機側箱	機側屋上、下流水位局屋上	面	2	光成端部含む																																																																																										
5	TM子局装置	黒淵ダム、西吉野、隅田、藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	架	5																																																																																											
6	入出力中継装置	藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	架	2																																																																																											
7	特定小電力無線装置	藤崎(右岸)、藤崎(左岸)、下流水位計	台	3	送信機×2 受信機																																																																																										
8	圧力水位計	西吉野	基	2	本流2、下流																																																																																										
9	電波式水位計	藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	基	2	本流2、下流																																																																																										
10	太陽光パネル	藤崎(左岸)	式	1	下流																																																																																										
11	蓄電池収納箱	藤崎(左岸)	面	1	下流																																																																																										
12	送信機収納箱	藤崎(左岸)	面	1	下流																																																																																										
13	耐 雷 盤 (1kVA, 2KVA用)	西吉野、隅田、藤崎(右岸)、藤崎(左岸)	面	4																																																																																											
14	予備品・付属品		式	1																																																																																											
3. C C T V設備仕様	1. CCTV 制御装置 (統合管理所) CCTV 制御装置は、監視カメラとの映像信号及び制御信号の入出力処理を行うとともに、CCTV 操作卓と接続するための装置である。																																																																																														

項 目	内 容		備 考																																
	(1) 構 成																																		
	<table><tr><th>番号</th><th>品 名</th><th>員 数</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1</td><td>L2-SW</td><td>1 台</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>メディアコンバータ</td><td>1 台</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>IP チューナ</td><td>1 台</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>エンコーダ</td><td>1 台</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>電源部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>光成端部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>収容架</td><td>1 式</td><td></td></tr></table>	番号	品 名	員 数	備 考	1	L2-SW	1 台		2	メディアコンバータ	1 台		3	IP チューナ	1 台		4	エンコーダ	1 台		5	電源部	1 式		6	光成端部	1 式		7	収容架	1 式			
	番号	品 名	員 数	備 考																															
	1	L2-SW	1 台																																
	2	メディアコンバータ	1 台																																
	3	IP チューナ	1 台																																
	4	エンコーダ	1 台																																
	5	電源部	1 式																																
	6	光成端部	1 式																																
	7	収容架	1 式																																
	(2) 機器仕様																																		
	① L2-SW																																		
	1) LAN インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T																																	
		8 ポート以上																																	
	2) 転送帯域幅	12 Gbps 以上																																	
	3) VLAN	あり																																	
	4) サポートプロトコル	IP、ARP、IGMP スヌーピング、SNMP 等																																	
	② メディアコンバータ																																		
	1) FX ポート	伝送速度 100 Mbps																																	
		適合光ファイバ シングルモード 1 芯																																	
	2) TX ポート	伝送速度 100 Mbps																																	
		準拠規格 100BASE-TX																																	
	③ IP チューナ																																		
	1) 映像入力	マルチキャスト映像																																	
	2) 信号出力	HDMI																																	
	3) LAN インタフェース	100BASE-TX/1000BASE-T																																	
	4) カメラ登録数	最大 5,000 台																																	
5) 巡回表示	1 画面表示/分割表示での巡回機能																																		
6) 分割表示	1 画面、3 分割、4 分割																																		
7) リモート制御	外部よりの表示映像切換制御が可能なこと																																		
8) 転送帯域幅	12 Gbps 以上																																		
9) VLAN	あり																																		
10) サポートプロトコル	IP、ARP、IGMP スヌーピング、SNMP 等																																		
④ エンコーダ																																			
1) 映像入力	HD-SDI																																		
2) 映像符号化方式	H.264 (HD)																																		
3) 画面サイズ	1,920×1,080 (最大)																																		
4) フレームレート	30 fps、15 fps																																		
5) LAN インタフェース	100BASE-TX																																		
6) 文字数	カメラ映像に最大 37 文字 (漢字、ひらがな、カタカナ、英数字) の重畳が可能なこと。																																		
⑤ 電 源 部																																			
	単相 AC 100 V±10 V																																		
⑥ 光成端部																																			
	接続数 2 芯																																		
	接続形態 コネクタ (SC) 接続																																		
⑦ 収容架																																			

項 目	内 容	備 考																																																																																
	1) 構 造 2) 寸 法 屋内鋼板製自立型 幅 600 mm×奥行 600 mm×高さ 2,000 mm 程度																																																																																	
	2. CCTV 操作卓（統合管理所） CCTV 操作卓は、監視カメラの遠隔操作を行うための装置で、FA パソコンで構成し、キーボード及びマウスにより操作するものである。 (1) 構 成 <table><tr><th>番号</th><th>品 名</th><th>員 数</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1</td><td>CCTV 操作卓</td><td>1 台</td><td>FA パソコン</td></tr><tr><td>-1</td><td>FA パソコン本体</td><td>1 式</td><td>HDD 内蔵、DVD 装備</td></tr><tr><td>-2</td><td>ディスプレイ</td><td>1 式</td><td>LCD(液晶)ディスプレイ</td></tr><tr><td>-3</td><td>キーボード・マウス</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>-4</td><td>基本ソフトウェア(OS)</td><td>1 式</td><td>UNIX、Linux、Windows</td></tr><tr><td>2</td><td>置台</td><td>1 台</td><td>OA デスク</td></tr></table> (2) 操作機能 <table><tr><td>① 映像表示機能</td><td>1 画面/2 画面切換</td></tr><tr><td>② カメラ選択機能</td><td>下流域首工、下流水位局</td></tr><tr><td>③ ワイパー</td><td>ON/OFF</td></tr><tr><td>④ 照 明</td><td>ON/OFF (投光器搭載カメラ)</td></tr><tr><td>⑤ 感度切換</td><td>自動/標準(1 倍)/2 倍/4 倍/8 倍/16 倍 (監視カメラ)</td></tr><tr><td>⑥ プリセット選択</td><td>10 ポジション以上</td></tr><tr><td>⑦ 旋回速度切換</td><td>高速/中速/低速</td></tr><tr><td>⑧ 旋回操作</td><td>上/下/左/右</td></tr><tr><td>⑨ ホームポジション</td><td>ON</td></tr><tr><td>⑩ ズーム操作</td><td>望遠/広角</td></tr><tr><td>⑪ フォーカス</td><td>遠/近/自動</td></tr></table> (3) 機器仕様 ① CCTV 操作卓 1) FA パソコン本体 <table><tr><td>a. 構 造</td><td>デスクトップ形</td></tr><tr><td>b. 基本データ語長</td><td>64 ビット</td></tr><tr><td>c. クロック周波数</td><td>2 GHz 以上</td></tr><tr><td>d. 主メモリ</td><td>4 GB 以上</td></tr><tr><td>e. キャッシュメモリ</td><td>2 MB 以上</td></tr><tr><td>f. 磁気ディスクドライブ</td><td>2 TB 以上</td></tr><tr><td>g. 光学ドライブ</td><td>DVD スーパーマルチドライブ</td></tr><tr><td>h. 入出力インタフェース</td><td></td></tr><tr><td>ディスプレイ</td><td>アナログ RGB 又は DVI 1 ポート</td></tr><tr><td>キーボード・マウス</td><td>PS/2 又は USB 2 ポート</td></tr><tr><td>シリアル</td><td>RS-232C 1 ポート</td></tr><tr><td>USB</td><td>USB 2.0 以上 4 ポート</td></tr><tr><td>ネットワーク</td><td>LAN (IEEE802.3 準拠) 2 ポート</td></tr><tr><td>i. 拡張スロット数</td><td>2 以上</td></tr><tr><td>j. RAS 機能</td><td>OS またはハードウェアにおいて、以下の</td></tr></table>	番号	品 名	員 数	備 考	1	CCTV 操作卓	1 台	FA パソコン	-1	FA パソコン本体	1 式	HDD 内蔵、DVD 装備	-2	ディスプレイ	1 式	LCD(液晶)ディスプレイ	-3	キーボード・マウス	1 式		-4	基本ソフトウェア(OS)	1 式	UNIX、Linux、Windows	2	置台	1 台	OA デスク	① 映像表示機能	1 画面/2 画面切換	② カメラ選択機能	下流域首工、下流水位局	③ ワイパー	ON/OFF	④ 照 明	ON/OFF (投光器搭載カメラ)	⑤ 感度切換	自動/標準(1 倍)/2 倍/4 倍/8 倍/16 倍 (監視カメラ)	⑥ プリセット選択	10 ポジション以上	⑦ 旋回速度切換	高速/中速/低速	⑧ 旋回操作	上/下/左/右	⑨ ホームポジション	ON	⑩ ズーム操作	望遠/広角	⑪ フォーカス	遠/近/自動	a. 構 造	デスクトップ形	b. 基本データ語長	64 ビット	c. クロック周波数	2 GHz 以上	d. 主メモリ	4 GB 以上	e. キャッシュメモリ	2 MB 以上	f. 磁気ディスクドライブ	2 TB 以上	g. 光学ドライブ	DVD スーパーマルチドライブ	h. 入出力インタフェース		ディスプレイ	アナログ RGB 又は DVI 1 ポート	キーボード・マウス	PS/2 又は USB 2 ポート	シリアル	RS-232C 1 ポート	USB	USB 2.0 以上 4 ポート	ネットワーク	LAN (IEEE802.3 準拠) 2 ポート	i. 拡張スロット数	2 以上	j. RAS 機能	OS またはハードウェアにおいて、以下の	
番号	品 名	員 数	備 考																																																																															
1	CCTV 操作卓	1 台	FA パソコン																																																																															
-1	FA パソコン本体	1 式	HDD 内蔵、DVD 装備																																																																															
-2	ディスプレイ	1 式	LCD(液晶)ディスプレイ																																																																															
-3	キーボード・マウス	1 式																																																																																
-4	基本ソフトウェア(OS)	1 式	UNIX、Linux、Windows																																																																															
2	置台	1 台	OA デスク																																																																															
① 映像表示機能	1 画面/2 画面切換																																																																																	
② カメラ選択機能	下流域首工、下流水位局																																																																																	
③ ワイパー	ON/OFF																																																																																	
④ 照 明	ON/OFF (投光器搭載カメラ)																																																																																	
⑤ 感度切換	自動/標準(1 倍)/2 倍/4 倍/8 倍/16 倍 (監視カメラ)																																																																																	
⑥ プリセット選択	10 ポジション以上																																																																																	
⑦ 旋回速度切換	高速/中速/低速																																																																																	
⑧ 旋回操作	上/下/左/右																																																																																	
⑨ ホームポジション	ON																																																																																	
⑩ ズーム操作	望遠/広角																																																																																	
⑪ フォーカス	遠/近/自動																																																																																	
a. 構 造	デスクトップ形																																																																																	
b. 基本データ語長	64 ビット																																																																																	
c. クロック周波数	2 GHz 以上																																																																																	
d. 主メモリ	4 GB 以上																																																																																	
e. キャッシュメモリ	2 MB 以上																																																																																	
f. 磁気ディスクドライブ	2 TB 以上																																																																																	
g. 光学ドライブ	DVD スーパーマルチドライブ																																																																																	
h. 入出力インタフェース																																																																																		
ディスプレイ	アナログ RGB 又は DVI 1 ポート																																																																																	
キーボード・マウス	PS/2 又は USB 2 ポート																																																																																	
シリアル	RS-232C 1 ポート																																																																																	
USB	USB 2.0 以上 4 ポート																																																																																	
ネットワーク	LAN (IEEE802.3 準拠) 2 ポート																																																																																	
i. 拡張スロット数	2 以上																																																																																	
j. RAS 機能	OS またはハードウェアにおいて、以下の																																																																																	

項 目	内 容	備 考
	RAS 機能を実装すること。 メモリパリティエラー検出機能 停電検出及びシャットダウン機能 無効命令検出機能 ウォッチドッグタイマー 既設 UPS (7.5kVA) よりシャットダウン 信号を受信できること。 k.その他 2) ディスプレイ (液晶) a. 画面サイズ 24 型以上 b. 表示色 1,677 万色程度 c. 表示ドット数 1,920×1,080 ドット (21 型ディスプレイ仕様) 3) 付属品 キーボード、マウス 4) 基本ソフトウェア (OS) リアルタイム OS (UNIX、Linux、Windows) 5) 連続稼働 24 時間稼働 ② OA デスク 幅 1,200 mm×高さ 700 mm×奥行 800 mm 程度 耐震固定を行うための金物・架台を含む 3. 監視カメラ (統合管理所 機側操作室屋上、下流水位局屋上) 本監視カメラ (3 板式一体型カメラ) は 2 カ所設置し、下淵頭首工上流及び下流の状況を撮影して、CCTV 操作卓で画像監視を行うものである。 (1) 構 成 監視カメラはカメラ本体と設置架台 (ポール等) で構成するが、本工事ではカメラ本体の更新を行い、設置架台は既設設備を流用するものとする。 (2) 機器仕様 ① カメラ本体 1) 形 式 3 板式一体型カメラ 2) 台 数 2 台 3) 撮像部 CMOS センサー 3 板式 (カラー) 4) 解像度 有効画素数 約 207 万画素程度 5) 最低被写体照度 電子感度 OFF 0.009 lx 以下 電子感度 ON 0.003 lx 以下 (1 秒蓄積時) 6) 映像出力形式 59.94i 7) 出力信号形式 HD-SDI ② ズームレンズ 1) ズーム倍率 25 倍以上 2) 画 角 水 平 43～3.5°の範囲を含むこと。 垂 直 24～3°の範囲を含むこと。 3) ズーム制御 電動制御 4) 明るさ F 1.8 の明るさ以上 (最大広角時) 5) フォーカス機能 フォーカス機能を有すること ③ カメラケース 1) 材 質 アルミニウム合金又はステンレス鋼板 2) 構 造 JIS C 0920 の保護等級 IPX5 (防噴流形)	

項 目	内 容	備 考
	3) 塗 装 製造者標準 4) その他 ワイパー、デフロスタ付 盗難防止対策を施した特殊ネジ等を使用すること。 ④ 旋回装置 1) 材 質 アルミニウム合金又はステンレス鋼板 2) 構 造 JIS C 0920 の保護等級 IPX5 (防噴流形) 3) 旋回角度 水 平 360°エンドレス 垂 直 +20°～70°以上 4) 旋回速度(プリセット時) 最大水平速度 180°/秒以上 最大垂直速度 45°/秒以上 5) 旋回速度(マニュアル時) 水 平 0.5～60°/秒 垂 直 0.5～30°/秒 6) 塗 装 製造者標準 7) その他 旋回装置と支柱及び架台等との取り付けには、盗難防止対策を施した特殊ボルトを使用すること ⑤ プリセット機能 レンズと旋回装置の組み合わせにより、255 ポイント以上のプリセットが可能なこと ⑥ フォーカス制御機能 手動/自動の制御機能を有すること 4. 屋外機側箱 (統管理所 機側操作室屋上、下流水位局屋上) 屋外機側箱は監視カメラ(下淵頭首工、下流水位)に設置するもので、カメラ装置の映像を符号化して伝送し、またカメラ装置への電源供給、カメラ方向の調整等の遠隔制御を行う屋外設置の装置である。 (1) 構 成 CCTV 機側箱は、エンコーダ及びメディアコンバータを実装し、電源部と筐体により構成する。 (2) 機器仕様 ① エンコーダ 1) 映像入力 HD-SDI 2) 映像符号化方式 H.264 (HD) 方式 3) 画面サイズ 1,920×1,080 (最大) 4) フレームレート 30 fps (動画)、15 fps (準動画) 5) LAN インタフェース 100BASE-TX 6) 文字数 カメラ映像に最大 37 文字(漢字・ひらがな・カタカナ・英数字)を重畳できること。 ② メディアコンバータ 1) FX ポート 伝送速度 100 Mbps 適合光ファイバ シングルモード 1 芯 2) TX ポート 伝送速度 100 Mbps 準拠規格 100BASE-TX 3) 動作温度 0～50℃ ③ 電源部 カメラ装置及び機側装置各部に電源供給を行うものとする。 ④ 筐 体 1) 構 造 装柱型	

項 目	内 容	備 考																																				
4. 情報伝送設備仕様	2) 光成端部 3) 雷害対策	光接続芯数 8 芯以上 接地端子を設けること																																				
	5. TM 子局装置（藤崎右岸は TM 孫局装置） TM 子局装置は、ゲート設備の機側状態信号および計測設備の計測信号を統合管理所へ送信するための装置である。 なお、処理部および表示部については、流量演算機能を含める。																																					
	(1) 構 成																																					
	<table><tr><th>番号</th><th>品 名</th><th>員 数</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1</td><td>処理部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>表示部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>ルータ</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>入出力部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>水位計変換器実装部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>避雷器部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>電源部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>8</td><td>筐体</td><td>1 式</td><td></td></tr></table>		番号	品 名	員 数	備 考	1	処理部	1 式		2	表示部	1 式		3	ルータ	1 式		4	入出力部	1 式		5	水位計変換器実装部	1 式		6	避雷器部	1 式		7	電源部	1 式		8	筐体	1 式	
	番号	品 名	員 数	備 考																																		
	1	処理部	1 式																																			
	2	表示部	1 式																																			
	3	ルータ	1 式																																			
	4	入出力部	1 式																																			
	5	水位計変換器実装部	1 式																																			
6	避雷器部	1 式																																				
7	電源部	1 式																																				
8	筐体	1 式																																				
(2) 機 能																																						
① データ入力機能	ゲート機側状態信号、開度、水位データの 入力処理を行う。																																					
② 演算機能	水位－流量演算を行う。																																					
③ 表示機能	表示部において、入力されたデータおよ び演算されたデータの表示を行う。																																					
④ 水位選択機能	主水位/副水位で採用する水位選択を行 う。																																					
⑤ データ伝送機能	NTT フレッツ VPN を介して統合管理所 へデータ伝送を行う。（孫局は特定小電力 無線）																																					
(3) 機器仕様																																						
① 処理部																																						
1) 形 式	PLC(プログラマブル・ロジック・コント ローラ)																																					
2) プログラム言語	ラダー言語																																					
3) 命令実行速度	1 ns 以下																																					
4) プログラム容量	1,500 k ステップ																																					
5) 最大 I/O 点数	1,000 点以上																																					
② 表示部																																						
1) 構 造	タッチパネルまたは 7 セグ表示器による																																					
2) サイズ	12 型程度（タッチパネルの場合）																																					
3) 機 能	処理部 (PLC) からの信号を入力して各デ ータ表示が行えること。また水位選択が 行えること。																																					
③ ルータ																																						
1) WAN ポート	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 1 ポート																																					
2) LAN ポート	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T																																					

項 目	内 容	備 考																																																						
	4 ポート 3) フラッシュメモリ 32 MB 4) ルーティングプロトコル IPv4、IPv6 ④ 入出力部 1) インタフェース 無電圧 a 接点(ゲート機側信号) BCD 信号(ゲート開度信号、水位計測信号) DC4～20mA(水位計測信号) 2) 信号数 管理項目表による。 ⑤ 電源部 1) 入力電源 単相 AC 100 V±10 V ⑥ 避雷部 アナログ信号及び接点信号の信号避雷器 を設ける ⑦ 筐体 1) 構 造 屋内鋼板製自立形 2) サイズ 幅 600 mm×奥行 600 mm×高さ 2,000 mm 程度 実装物に応じて最小の寸法とすること。 ⑧ 数 量 下表のとおり(単位：式)																																																							
	<table><tr><th>局 名</th><th>西 吉 野 頭 首 工</th><th>藤 崎 頭 首 工 右 岸 (孫局)</th><th>藤 崎 頭 首 工 左 岸</th><th>隅 田 水 位 局</th><th>黒 渕 ダ ム</th></tr><tr><td>処理部</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>表示部</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>ルータ</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td></tr><tr><td>入出力部</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>水位変換 器実装部</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>避雷器部</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>電 源 部</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>筐 体</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr></table>	局 名	西 吉 野 頭 首 工	藤 崎 頭 首 工 右 岸 (孫局)	藤 崎 頭 首 工 左 岸	隅 田 水 位 局	黒 渕 ダ ム	処理部	1	1	1	1	1	表示部	1	1	1	—	—	ルータ	1	1	1	1	—	入出力部	1	—	—	1	1	水位変換 器実装部	1	—	—	—	—	避雷器部	1	1	1	1	1	電 源 部	1	1	1	1	1	筐 体	1	1	1	1	1	
局 名	西 吉 野 頭 首 工	藤 崎 頭 首 工 右 岸 (孫局)	藤 崎 頭 首 工 左 岸	隅 田 水 位 局	黒 渕 ダ ム																																																			
処理部	1	1	1	1	1																																																			
表示部	1	1	1	—	—																																																			
ルータ	1	1	1	1	—																																																			
入出力部	1	—	—	1	1																																																			
水位変換 器実装部	1	—	—	—	—																																																			
避雷器部	1	1	1	1	1																																																			
電 源 部	1	1	1	1	1																																																			
筐 体	1	1	1	1	1																																																			
	※黒渕ダムのルータについては既設利用とする。																																																							
	6. 入出力中継装置 ゲート設備および計測設備からの信号を TM 子局装置に伝送する際、中継 なる機能を有する。																																																							
	(1) 構 成																																																							
	<table><tr><th>番号</th><th>品 名</th><th>員 数</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1</td><td>入出力部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>S/D 変換部実装部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>避雷器部</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>筐体</td><td>1 式</td><td></td></tr></table>	番号	品 名	員 数	備 考	1	入出力部	1 式		2	S/D 変換部実装部	1 式		3	避雷器部	1 式		4	筐体	1 式																																				
番号	品 名	員 数	備 考																																																					
1	入出力部	1 式																																																						
2	S/D 変換部実装部	1 式																																																						
3	避雷器部	1 式																																																						
4	筐体	1 式																																																						
	(2) 機器仕様																																																							
	① 入出力部																																																							

項 目	内 容	備 考															
	1) インタフェース 無電圧 a 接点(ゲート機側信号) BCD 信号(ゲート開度信号、水位計測信号) DC 4〜20 mA(水位計測信号) 管理項目表による。 2) 信号数 ② S/D 変換器実装部 1) 入力信号 シンクロ 3 線信号 2) 出力信号 BCD 信号 3) 電 源 単相 AC 100 V±10 V ③ 避雷器部 接点信号および BCD 信号の避雷器を設ける ④ 筐 体 1) 構 造 屋内鋼板製自立形 2) サイズ 幅 600 mm×奥行 600 mm×高さ 2,000 mm 程度 ⑤ 数 量 下表のとおり(単位：式) <table><tr><th>局 名</th><th>藤崎頭首工右岸</th><th>藤崎頭首工左岸</th></tr><tr><td>入 出 力 部</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>S/D 変換器実装部</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>避 雷 器 部</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>筐 体</td><td>1</td><td>1</td></tr></table>	局 名	藤崎頭首工右岸	藤崎頭首工左岸	入 出 力 部	1	1	S/D 変換器実装部	2	2	避 雷 器 部	1	1	筐 体	1	1	
局 名	藤崎頭首工右岸	藤崎頭首工左岸															
入 出 力 部	1	1															
S/D 変換器実装部	2	2															
避 雷 器 部	1	1															
筐 体	1	1															
7. 特定小電力無線装置																	
藤崎頭首工右岸、藤崎頭首工左岸、下流水位計の伝送路として無線回線を使用するため、双方の装置及び下流水位計送信機収納箱内に実装するものとする。受信間隔は 10 分とする。																	
(1) 構 成																	
番号	品 名	員 数	備 考														
1	特定小電力無線装置	1 式															
2	屋外用アンテナ	1 式															
(2) 機器仕様																	
① 特定小電力無線装置																	
1) 無線インタフェース																	
920MHz 帯 IEEE802.15.4g 規格																	
送信出力 0.16mW/1mW/20mW																	
2) 有線インタフェース																	
RS232C 対応 1 ポート																	
通信速度 1200/2400/4800/9600/14400/19200/38400/57600/115200bps																	
3) 暗号化																	
128bit AES																	
4) 伝送距離																	
1,000m 程度																	
5) 通信速度																	
最大 100kbps																	
6) 電 源																	
AC100V±10V																	
② 屋外用アンテナ																	
1) 使用周波数																	
920MHz 帯																	
2) 形状																	
ルーフトップ型																	

項 目	内 容	備 考																				
5. 計測設備仕様	3) コネクタ 4) 利得 ③ 数 量	SMA-P +3.0dBi 下表のとおり(単位:式)																				
		<table><tr><td>局名</td><td>藤崎頭首工 右 岸</td><td>藤崎頭首工 左 岸</td><td>下流水位計</td></tr><tr><td>特定小電力無線装置</td><td>1(送信機)</td><td>1(受信機)</td><td>1(送信機)</td></tr><tr><td>屋外用アンテナ</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr></table>	局名	藤崎頭首工 右 岸	藤崎頭首工 左 岸	下流水位計	特定小電力無線装置	1(送信機)	1(受信機)	1(送信機)	屋外用アンテナ	1	1	1								
	局名	藤崎頭首工 右 岸	藤崎頭首工 左 岸	下流水位計																		
	特定小電力無線装置	1(送信機)	1(受信機)	1(送信機)																		
	屋外用アンテナ	1	1	1																		
	8. 圧力式水位計 (水晶式)																					
	(1) 構 成																					
		<table><tr><td>番号</td><td>品 名</td><td>員 数</td><td>備 考</td></tr><tr><td>1</td><td>水晶式水位計</td><td></td><td></td></tr><tr><td>-1</td><td>検出器</td><td>2 台</td><td></td></tr><tr><td>-2</td><td>中継箱</td><td>2 個</td><td></td></tr><tr><td>-3</td><td>変換器</td><td>2 台</td><td>本流 2 : TM 子局装置内 下流 : 水位計盤 2 内</td></tr></table>	番号	品 名	員 数	備 考	1	水晶式水位計			-1	検出器	2 台		-2	中継箱	2 個		-3	変換器	2 台	本流 2 : TM 子局装置内 下流 : 水位計盤 2 内
	番号	品 名	員 数	備 考																		
	1	水晶式水位計																				
	-1	検出器	2 台																			
	-2	中継箱	2 個																			
	-3	変換器	2 台	本流 2 : TM 子局装置内 下流 : 水位計盤 2 内																		
	(2) 機器仕様																					
	① 検出器																					
1) 測定範囲	0～10 m																					
2) 測定方式	水晶振動子による水圧検出方式																					
3) 測定精度	±0.05 %(FS) 以下																					
4) 材 質	SUS 316																					
② 中継箱																						
1) 構 造	屋内鋼板製壁掛け形																					
2) 構 成	接続端子部、筐体、乾燥剤																					
③ 変換器																						
1) 動作モード	外部起動 起動後 200 m 秒以内にデータを出力すること。																					
2) 表 示	LCD																					
3) 入 力	水晶式センサーからの周波数信号																					
4) 出 力	水位 BCD 信号、無電圧接点信号(SV 信号)																					
5) 処理機能	平均演算、レベル加減算																					
6) 実 装	水位計盤 1、TM 子局装置に実装																					
7) 電 源	単相 AC 100 V±10 V																					
④ 数 量	下表のとおり (単位 : 式)																					
	<table><tr><td>局名</td><td colspan="2">西吉野 頭首工</td></tr><tr><td>水位計名</td><td>本流 2</td><td>下流</td></tr><tr><td>検出器</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>中継箱</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>変換器</td><td>1</td><td>1</td></tr></table>	局名	西吉野 頭首工		水位計名	本流 2	下流	検出器	1	1	中継箱	1	1	変換器	1	1						
局名	西吉野 頭首工																					
水位計名	本流 2	下流																				
検出器	1	1																				
中継箱	1	1																				
変換器	1	1																				
9. 電波式水位計																						
(1) 構 成																						
	<table><tr><td>番号</td><td>品 名</td><td>員 数</td><td>備 考</td></tr></table>	番号	品 名	員 数	備 考																	
番号	品 名	員 数	備 考																			

項 目	内 容				備 考
6. 電源系設備等仕様	1	検出部	1 式		
	2	ディストリビュータ	1 式		
	(2) 機器仕様				
	① 検出部				
	1)	測定方式	マイクロ波パルスレーダ方式		
	2)	アンテナ	コーンアンテナ		
	3)	測定精度	±10 mm		
	4)	出 力	DC 4～20 mA		
	5)	供給電源	DC 24 V(二線式)		
	6)	測定範囲	0～10 m		
	7)	保護等級	IP65 相当以上		
	8)	ケース材質	アルミダイキャスト		
	9)	表示部	液晶表示		
	10)	避雷器	内蔵型		
	11)	その他	取付架台含む		
	② ディストリビュータ（検出部と一体構造）				
	1)	2 線式伝送器用電源	DC 24 V		
	2)	供給電源	単相 AC 100 V±10 V		
	3)	出力信号	DC 4～20 mA		
	③ 数 量 下表のとおり(単位：式)				
			局 名	藤崎頭首工 右 岸	藤崎頭首工 左岸下流
			水位計名	本流 2	下流
		検出部	1	1	
		ディストリビュータ	1	1	
10. 太陽光パネル					
(1) 構 成					
番号	品 名		員 数	備 考	
1	太陽光パネル		1 式		
(2) 機器仕様					
①太陽光パネル		125W			
(3) 数 量 下表のとおり(単位：式)					
		局 名	藤崎頭首工 左 岸		
		水位計名	下流		
		太陽光パネル	1		
11. 蓄電池収納箱					
(1) 構 成					
番号	品 名		員 数	備 考	
1	蓄電池収納箱		1 式		
(2) 機器仕様					

項 目	内 容	備 考																																																
	①蓄電池MSE 型 100AH DC12V 搭載 ②収納架屋外ステンレス鋼板製自立形 幅 800mm×奥行 250mm×高さ 1,000mm 程度 (3) 数 量下表のとおり(単位：式) <table><tr><td>局 名</td><td>藤崎頭首工 左 岸</td></tr><tr><td>水位計名</td><td>下流</td></tr><tr><td>蓄電池収納箱</td><td>1</td></tr></table> 12. 送信機収納箱 (1) 構 成 <table><tr><td>番号</td><td>品 名</td><td>員 数</td><td>備 考</td></tr><tr><td>1</td><td>送信機収納箱</td><td>1 面</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>信号変換器</td><td>1 式</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>太陽光制御部</td><td>1 式</td><td></td></tr></table> (2) 機器仕様 ①材質屋外ステンレス鋼板製装柱形（屋外用） ②寸法幅 600 mm×奥行 200 mm×高さ 500 mm 程度 (3) 数 量下表のとおり(単位：面) <table><tr><td>局 名</td><td>藤崎頭首工 左 岸</td></tr><tr><td>水位計名</td><td>下流</td></tr><tr><td>送信機収納箱</td><td>1</td></tr></table> 13. 耐雷盤 (1) 構 成 <table><tr><td>番号</td><td>品 名</td><td>員 数</td><td>備 考</td></tr><tr><td>1</td><td>耐雷盤</td><td></td><td></td></tr><tr><td>-1</td><td>電源用高速避雷器</td><td>1 台</td><td>2 kVA、1 kVA</td></tr><tr><td>-2</td><td>オートリセットブレーカー</td><td>1 台</td><td></td></tr><tr><td>-3</td><td>サーキット・ブレーカー</td><td>1 台</td><td></td></tr></table> (2) 機器仕様 ① 構 造屋内鋼板製壁掛け形 ② 電源用高速避雷器 1) 回線方式単相 2 線式 2) 定格電圧AC 100 V 3) 定格電流20 A/10A 4) サージ耐圧20 kV 5) 絶縁抵抗50 MΩ 6) 動作速度3 n 秒以下 ③ オートリセットブレーカー	局 名	藤崎頭首工 左 岸	水位計名	下流	蓄電池収納箱	1	番号	品 名	員 数	備 考	1	送信機収納箱	1 面		2	信号変換器	1 式		3	太陽光制御部	1 式		局 名	藤崎頭首工 左 岸	水位計名	下流	送信機収納箱	1	番号	品 名	員 数	備 考	1	耐雷盤			-1	電源用高速避雷器	1 台	2 kVA、1 kVA	-2	オートリセットブレーカー	1 台		-3	サーキット・ブレーカー	1 台		
局 名	藤崎頭首工 左 岸																																																	
水位計名	下流																																																	
蓄電池収納箱	1																																																	
番号	品 名	員 数	備 考																																															
1	送信機収納箱	1 面																																																
2	信号変換器	1 式																																																
3	太陽光制御部	1 式																																																
局 名	藤崎頭首工 左 岸																																																	
水位計名	下流																																																	
送信機収納箱	1																																																	
番号	品 名	員 数	備 考																																															
1	耐雷盤																																																	
-1	電源用高速避雷器	1 台	2 kVA、1 kVA																																															
-2	オートリセットブレーカー	1 台																																																
-3	サーキット・ブレーカー	1 台																																																

項 目	内 容		備 考																
7. 予備品・付属品	1) 漏電ブレーカー定格	単相 2 線 AC 100 V±10 V、60 Hz																	
	2) 電流容量	50 AF/20 AT																	
	3) 制御入力電圧	1 φ AC 100 V																	
	4) 復帰時限	トリップ後約 16 秒																	
	5) 反復動作	再投入復帰動作後、4 秒以内に再トリップの場合は永久遮断とする。																	
	④ 数 量	次表に示すとおり(単位：式)																	
	<table><tr><td>局 名</td><td>西吉野頭首工</td><td>藤崎頭首工右岸</td><td>藤崎頭首工左岸</td><td>隅田水位局</td></tr><tr><td>2 kVA 用</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td></tr><tr><td>1 kVA 用</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>1</td></tr></table>			局 名	西吉野頭首工	藤崎頭首工右岸	藤崎頭首工左岸	隅田水位局	2 kVA 用	1	1	1	－	1 kVA 用	－	－	－	1	
	局 名	西吉野頭首工	藤崎頭首工右岸	藤崎頭首工左岸	隅田水位局														
	2 kVA 用	1	1	1	－														
	1 kVA 用	－	－	－	1														
14. 予備品・付属品																			
(1) 予備品																			
① PLC	CPU ユニット	1 式																	
② Ethernet ユニット		1 式																	
③ デジタル入力ユニット		1 式																	
④ 避雷器ユニット(SPD)	デジタル入力部	1 式																	
	アナログ入力部	1 式																	
⑤ 予備品箱		必要数																	
(2) 付属品																			
① 保守用工具	汎用工具	5 組																	
② 事務椅子		1 脚																	
第 12 章 据付及び撤去																			
1. 一般事項	受注者は設計変更が生じ、契約変更に必要な測量・設計図書の作成を監督職員から指示された場合は、それに応じるものとする。 なお、その経費については別途協議する。																		
2. 据 付	据付は、共通仕様書(施)第 3 章第 7 節から第 12 節及び第 13 章第 10 節によるものとし、特記及び追加事項は次によるものとする。 1. 設備の配置は、操作及び保守点検が容易な配置となるよう配置する。 2. 制御盤及び電気通信設備用配管類の据付は、地震時における水平移動・転倒等の事故を防止するため、法令・基準等に準拠した耐震計算を行い、監督職員の承諾を受け施工するものとする。 なお、制御盤及び電気通信設備用配管類については、日本電機工業会(JEMA)技術資料「配電盤・制御盤の耐震設計指針(JEM-TR144)」、電気通信設備用配管類については、日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」を使用する。 また、耐震クラスは「電気設備計画設計技術指針」に示す S クラス以上とする。 3. 機器等を固定するアンカーボルトに、あと施工アンカーを使用する場合は、おねじ形の金属拡張アンカー又は接着系アンカーを使用する。なお、																		

項 目	内 容	備 考																										
3. 据付材料	めねじ形の金属拡張アンカーは原則として使用しないものとする。 4. 配線に必要な電線管等は既設を使用するものとし、ケーブル等の配線替えにより不要となる電線管は本工事において撤去する。 また、新たに配管等が必要となる場合は、本工事において施工するものとする。 5. 電線等は、負荷等に対して適正な電気特性を有するものを使用し、ねじれ等が生じないように、また、強い張力などを与えないよう慎重に入線及び配線を行う。 また、末端には適当な大きさの末端処理材及び接続端子等を設け、色分け線、名札等により判別可能な状態で配線するものとする。 本工事で据付時に使用する主要材料は、共通仕様書(施)第 2 章によるものとし、特記及び追加事項はこの特別仕様書によるものとする。 1. 規格及び品質 本工事で据付時に使用する主要材料の規格および品質は下記によるものとする。 (1) 電線等 ①電 線 <table><tr><td>600V ポリエチレンケーブル(600 CV)</td><td>JIS C 3605</td></tr><tr><td>600V ビニル絶縁電線(IV)</td><td>JIS C 3307</td></tr><tr><td>同軸ケーブル(5C-FB)</td><td>JIS C 3501</td></tr><tr><td>着色識別ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル(FCPEV-S)</td><td>JCS 5402</td></tr><tr><td>専用ケーブル(圧力式水位計等)</td><td>製造者規格</td></tr><tr><td>制御用ビニル絶縁シースケーブル(CVV)</td><td>JIS C 3401</td></tr><tr><td>制御用ケーブル(遮へい付)(CVV-S)</td><td>JCS 4258</td></tr><tr><td>光ファイバケーブル(SM-4C)</td><td>JIS C 6820</td></tr></table> (2) その他 <table><tr><td>アンカーボルト</td><td>製造者規格</td></tr></table> 2. 見本または資料の提出 下記に示す据付材料は、使用前に下記資料を監督職員に提出するものとする。 <table><tr><th>材料名</th><th>提出物</th></tr><tr><td>電 線</td><td>カタログ等</td></tr><tr><td>アンカーボルト</td><td>カタログ、試験成績書等</td></tr><tr><td>その他主要資材</td><td>カタログ、試験成績書等</td></tr></table>	600V ポリエチレンケーブル(600 CV)	JIS C 3605	600V ビニル絶縁電線(IV)	JIS C 3307	同軸ケーブル(5C-FB)	JIS C 3501	着色識別ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル(FCPEV-S)	JCS 5402	専用ケーブル(圧力式水位計等)	製造者規格	制御用ビニル絶縁シースケーブル(CVV)	JIS C 3401	制御用ケーブル(遮へい付)(CVV-S)	JCS 4258	光ファイバケーブル(SM-4C)	JIS C 6820	アンカーボルト	製造者規格	材料名	提出物	電 線	カタログ等	アンカーボルト	カタログ、試験成績書等	その他主要資材	カタログ、試験成績書等	
600V ポリエチレンケーブル(600 CV)	JIS C 3605																											
600V ビニル絶縁電線(IV)	JIS C 3307																											
同軸ケーブル(5C-FB)	JIS C 3501																											
着色識別ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル(FCPEV-S)	JCS 5402																											
専用ケーブル(圧力式水位計等)	製造者規格																											
制御用ビニル絶縁シースケーブル(CVV)	JIS C 3401																											
制御用ケーブル(遮へい付)(CVV-S)	JCS 4258																											
光ファイバケーブル(SM-4C)	JIS C 6820																											
アンカーボルト	製造者規格																											
材料名	提出物																											
電 線	カタログ等																											
アンカーボルト	カタログ、試験成績書等																											
その他主要資材	カタログ、試験成績書等																											
4. 撤去	1. 撤去に当たっては、同一配管内の他用途配線の有無、他設備への接続の有無等に留意するものとする。 2. 撤去設備の参考重量は、工事現場説明書 3. 補足事項(2)のとおりである。																											

項 目	内 容		備 考																							
5. 特定建設資材の分別解体等	本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。 <table><tr><td rowspan="6">工程ごとの作業内容及び解体方法</td><td>工程</td><td>作業内容</td><td>分別解体等の方法</td></tr><tr><td>①仮設</td><td>仮設工事 ☑有 □無</td><td>☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用</td></tr><tr><td>②土工</td><td>土工事 □有 ☑無</td><td>☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用</td></tr><tr><td>③基礎</td><td>基礎工事 □有 ☑無</td><td>☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用</td></tr><tr><td>④本体構造</td><td>本体構造の工事 ☑有 □無</td><td>☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用</td></tr><tr><td>⑤本体付属品</td><td>本体付属品の工事 ☑有 □無</td><td>☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用</td></tr><tr><td>⑥その他</td><td>その他の工事 □有 ☑無</td><td>☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用</td></tr></table>		工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法	①仮設	仮設工事 ☑有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	②土工	土工事 □有 ☑無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	③基礎	基礎工事 □有 ☑無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	④本体構造	本体構造の工事 ☑有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☑有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	⑥その他	その他の工事 □有 ☑無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用		
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容		分別解体等の方法																						
	①仮設	仮設工事 ☑有 □無		☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用																						
	②土工	土工事 □有 ☑無		☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用																						
	③基礎	基礎工事 □有 ☑無		☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用																						
	④本体構造	本体構造の工事 ☑有 □無		☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用																						
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☑有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用																							
⑥その他	その他の工事 □有 ☑無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用																								
第13章 試験及び検査 1. 検測または確認(施工段階確認)	1. 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については監督職員の指示により変更する場合がある。 なお、各試験項目については、工場試験方案書を提出し監督職員の承諾を得ること。 2. 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。 3. 工場で行う施工段階確認は、日本国内の工場で行うものとする。																									
	<table><tr><th>工 種</th><th>項 目</th><th>確認内容</th><th>時期</th><th>遠隔確認対象</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="5">水 管 理 制 御 シ ス テ ム (製 作)</td><td rowspan="5">品 質 確 認</td><td>1. 電気的特性試験 (1) 絶縁抵抗試験 (2) 電源電圧変動試験 (3) 消費電流測定 (4) 耐電圧試験</td><td rowspan="5">製 作 完 了 時</td><td></td><td>・TM子局装置 ・入出力中継装置 ・CCTV 制御装置 ・監視カメラ ・情報伝送装置 ・CCTV 操作卓</td></tr><tr><td>2. 単体試験 (1) 機能試験</td><td></td><td>・TM子局装置 ・入出力中継装置 ・CCTV 制御装置 ・監視カメラ ・情報伝送装置 ・CCTV 操作卓</td></tr><tr><td>2. 単体試験 (1) 送信及び受信特性試験</td><td></td><td>・統合無線装置</td></tr><tr><td>2. 単体試験 (1) 精度試験</td><td></td><td>・水晶式圧力水位計 ・電波式水位計 ・超音波式流量計</td></tr><tr><td>3. 総合組合せ試験</td><td></td><td>・CCTV 操作卓</td></tr></table>	工 種	項 目	確認内容	時期	遠隔確認対象	備考	水 管 理 制 御 シ ス テ ム (製 作)	品 質 確 認	1. 電気的特性試験 (1) 絶縁抵抗試験 (2) 電源電圧変動試験 (3) 消費電流測定 (4) 耐電圧試験	製 作 完 了 時		・TM子局装置 ・入出力中継装置 ・CCTV 制御装置 ・監視カメラ ・情報伝送装置 ・CCTV 操作卓	2. 単体試験 (1) 機能試験		・TM子局装置 ・入出力中継装置 ・CCTV 制御装置 ・監視カメラ ・情報伝送装置 ・CCTV 操作卓	2. 単体試験 (1) 送信及び受信特性試験		・統合無線装置	2. 単体試験 (1) 精度試験		・水晶式圧力水位計 ・電波式水位計 ・超音波式流量計	3. 総合組合せ試験		・CCTV 操作卓	
工 種	項 目	確認内容	時期	遠隔確認対象	備考																					
水 管 理 制 御 シ ス テ ム (製 作)	品 質 確 認	1. 電気的特性試験 (1) 絶縁抵抗試験 (2) 電源電圧変動試験 (3) 消費電流測定 (4) 耐電圧試験	製 作 完 了 時		・TM子局装置 ・入出力中継装置 ・CCTV 制御装置 ・監視カメラ ・情報伝送装置 ・CCTV 操作卓																					
		2. 単体試験 (1) 機能試験			・TM子局装置 ・入出力中継装置 ・CCTV 制御装置 ・監視カメラ ・情報伝送装置 ・CCTV 操作卓																					
		2. 単体試験 (1) 送信及び受信特性試験			・統合無線装置																					
		2. 単体試験 (1) 精度試験			・水晶式圧力水位計 ・電波式水位計 ・超音波式流量計																					
		3. 総合組合せ試験			・CCTV 操作卓																					

項 目	内 容						備 考
2. 既済部分検査 							

項 目	内 容	備 考
第 16 章 条件変更の 補足説明	工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書と異なる場合、あるいは設計 図書に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。 1. 設計諸元等条件変更に係るもの 2. 関連工事との調整に係るもの 3. 不可抗力によるもの 4. 法・基準の改正に係るもの 5. 遠隔確認の試行を行う場合 6. その他本仕様書に定めのないもの	
第 17 章 その他		
1. 電子納品	工事完成図書を、共通仕様書(施)第 1 章 1-1-26 及び第 1 章 1-1-28 に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。 1. 工事完成図書の電子媒体 (CD-R 等) 正副 2 部 2. 工事完成図書及び施工図の出力 2 部(電子媒体の出力・市販のファイル綴じで可) 3. 工事関係書類等の出力 1 部(電子媒体の出力・市販のファイル綴じで可)	
2. 週休 2 日による施工	1. 本工事は、週休 2 日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象象工事である。受注者は、契約後、週休 2 日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休 2 日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。 2. 「週休 2 日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、4 週 8 休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5%（8 日／28 日）以上の水準に達する状態をいう。なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。 (1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、8 月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の 3 日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。 (2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1 日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。 (3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。 3. 週休 2 日（4 週 8 休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。 (1) 受注者は、契約後、週休 2 日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。 (2) 受注者は、週休 2 日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休 2 日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。 (3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休 2 日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。 (4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記(2)の記録資料等の提示を求め確	

項 目	内 容	備 考										
第 18 章 定めなき事項	認を行うものとする。 (5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。 4. 監督職員が週休 2 日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。 5. 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正する。											
	(1) 補正係数											
	<table><tr><td></td><td> 4 週 8 休以上 現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上 </td></tr><tr><td>労務費</td><td>1.02</td></tr><tr><td>機械経費(賃料)</td><td>1.02</td></tr><tr><td>共通仮設費(率分)</td><td>1.02</td></tr><tr><td>現場管理費(率分)</td><td>1.05</td></tr></table>		4 週 8 休以上 現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上	労務費	1.02	機械経費(賃料)	1.02	共通仮設費(率分)	1.02	現場管理費(率分)	1.05	
		4 週 8 休以上 現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上										
	労務費	1.02										
	機械経費(賃料)	1.02										
	共通仮設費(率分)	1.02										
	現場管理費(率分)	1.05										
	(2) 補正方法											
	当初積算において 4 週 8 休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。なお、発注者は工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4 週 8 休に満たない場合は、工事請負契約書第 25 条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記(1)に示す補正係数による補正を行わずに減額変更する。											
また、提出された工程表が週休 2 日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休 2 日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「近畿農政局工事成績等評定実施要領」（以下「工事成績要領」という。）別紙 8（事業（務）所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数 10 点を減ずるものとする。												
1. 契約書、設計図面及び本仕様書に示されていない事項であっても構造、機能上又は製作据付上当然必要と認められる軽微な事項については受注者の負担で処理するものとする。												
2. この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。												

令和 7 年度

十津川紀の川直轄管理事業
統合管理所水管理設備更新工事

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
機器単体費				
1. 機器単体費				
(1)統合管理所 操作室 C C T V設備				
C C T V制御装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	
C C T V操作卓	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	台	1.000	
O Aデスク	W1,200×D800×H700、固定器具等含む	台	1.000	
(2)統合管理所 機側操作室 C C T V設備				
監視カメラ	3板式一体型、旋回装置付き、固定器具等含む	台	1.000	
屋外機側箱	装柱型、エンコーダ [※] 及びメディアコンバータ実装、光成端部含む	面	1.000	
(3)統合管理所 下流水位局 C C T V設備				
監視カメラ	3板式一体型、旋回装置付き、固定器具等含む	台	1.000	
屋外機側箱	装柱型、エンコーダ [※] 及びメディアコンバータ実装、光成端部含む	面	1.000	
(4)西吉野頭首工				
T M子局装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	
圧力式水位計(水晶式)検出器	0～10m	個	2.000	
圧力式水位計(水晶式)中継箱		個	2.000	
圧力式水位計(水晶式)復調器変換器	ラックマウント形(出力信号回路無)	台	2.000	
圧力式水位計(水晶式)出力信号回路	アナログ出力(DC4～20mA)	組	2.000	
耐雷盤	屋内鋼板製壁掛け形、2kVA用、固定器具等含む	面	1.000	
(5)藤崎頭首工右岸				
T M子局装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
入出力中継装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	
特定小電力無線装置(送信機)	920MHz帯(T M孫局装置に実装)、屋外アンテナ等含む	台	1.000	
電波式水位計(コーンアンテナ型)	水位計 0～10m	台	1.000	
耐雷盤	屋内鋼板製壁掛け形、2kVA用、固定器具等含む	面	1.000	
(6)藤崎頭首工左岸				
T M子局装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	
入出力中継装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	
特定小電力無線装置(受信機)	920MHz帯(T M子局装置に実装)、屋外アンテナ等含む	台	1.000	
特定小電力無線装置(送信機)	920MHz帯(送信機収納箱に実装)、屋外アンテナ等含む	台	1.000	
太陽光パネル	125W、支持材、固定器具等含む	式	1.000	
蓄電池収納箱	屋外ステンレス鋼板製自立形、蓄電池MSE型、100AH DC12V	面	1.000	
送信機収納箱	屋外ステンレス鋼板製装柱形、信号変換部・太陽光制御部含	面	1.000	
電波式水位計(コーンアンテナ型)	水位計 0～10m	台	1.000	
耐雷盤	屋内鋼板製壁掛け形、2kVA用、固定器具等含む	面	1.000	
(7)隅田水位局				
T M子局装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	
耐雷盤	屋内鋼板製壁掛け形、1kVA用、固定器具等含む	面	1.000	
(8)黒淵ダム				
T M子局装置	屋内鋼板製自立形600×600×2,000程度、アンカー等含む	架	1.000	
(9)予備品・付属品				
予備品・付属品		式	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
直接工事費（共通仮設費対象）				
1. 運搬工				
（1）運搬工				
運搬工		式	1.000	
2. 直接経費				
（1）機械経費				
機械経費	統合管理所（本館、機側操作室、下流水位局のCCTV設備）	式	1.000	
トラック〔クレーン装置付〕	, ベーストラック2t積 2.0t吊, 運転1日当たり算出	日	2.000	
高所作業車〔トラック架装・伸縮アーム・バスケット型〕	, 作業床高さ11～12×積載荷重200kg×定員2, 運転1日当たり算出	日	1.000	
機械経費	子局（西吉野、隅田、黒渕）	式	1.000	
トラック〔クレーン装置付〕	, ベーストラック2t積 2.0t吊, 運転1日当たり算出	日	2.000	
機械経費	子局（藤崎右岸・左岸）	式	1.000	
トラック〔クレーン装置付〕	, ベーストラック2t積 2.0t吊, 運転1日当たり算出	日	2.000	
3. 交通誘導員				
（1）交通誘導員				
交通誘導員（統管_下流水位局地点）		人	2.000	
交通誘導員（黒渕ダム地点）		人	2.000	
4. 撤去工（水管理設備）				
（1）統合管理所（操作室）CCTV設備 撤去工				
CCTV操作卓 撤去工		台	1.000	
（2）統合管理所（機側操作室）CCTV設備 撤去工				
監視カメラ 撤去工		台	1.000	
（3）統合管理所（下流水位局）CCTV設備 撤去工				
監視カメラ 撤去工		台	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(4)西吉野頭首工 撤去工				
TM子局装置 撤去工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
圧力式水位計[本流2] 撤去工		台	1.000	
圧力式水位計[下流] 撤去工		台	1.000	
耐雷盤 撤去工	固定器具等含む	面	1.000	
(5)藤崎頭首工(右岸) 撤去工				
TM子局装置 撤去工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
入出力中継装置 撤去工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
小電力無線装置 撤去工		台	1.000	
電波式水位計[右岸本流2] 撤去工		台	1.000	
耐雷盤 撤去工	固定器具等含む	面	1.000	
(6)藤崎頭首工(左岸) 撤去工				
TM子局装置 撤去工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
入出力中継装置 撤去工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
小電力無線装置 撤去工	屋外用アンテナ含む	台	1.000	
太陽光パネル及び蓄電池 撤去工		面	1.000	
送信機収容箱 撤去工	固定器具等含む	面	1.000	
電波式水位計[下流] 撤去工		台	1.000	
耐雷盤 撤去工	固定器具等含む	面	1.000	
(7)隅田水位局 撤去工				
TM子局装置 撤去工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
耐雷盤 撤去工	固定器具等含む	面	1.000	
(8)黒沢ダム 撤去工				
TM子局装置 撤去工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
5. 撤去工(配線)				

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(1)統合管理所 CCTV設備 配線撤去工				
統合管理所【本館_操作室】CCTV設備 配線撤去工		式	1.000	
配線撤去工	屋内露出-CVケーブル- CV3.5sq-2C	m	3.000	
配線撤去工	屋内ころがし-CVケーブル- CV3.5sq-2C	m	4.500	
統合管理所【機側操作室】CCTV設備 配線撤去工		式	1.000	
配線撤去工	屋内露出-高周波同軸ケーブル-7C-2W	m	4.000	
配線撤去工	屋内ころがし-高周波同軸ケーブル-7C-2W	m	5.000	
配線撤去工	屋内ケーブルラック-高周波同軸ケーブル-7C-2W	m	3.000	
配線撤去工	埋設配管-高周波同軸ケーブル-7C-2W	m	69.000	
配線撤去工	屋外配管-高周波同軸ケーブル-7C-2W	m	8.000	
配線撤去工	屋外露出-高周波同軸ケーブル-7C-2W	m	1.000	
統合管理所【下流水位局】CCTV設備 配線撤去工		式	1.000	
配線撤去工	屋内露出-同軸ケーブル-7C-2W	m	5.000	
配線撤去工	屋内露出-同軸ケーブル-7C-2W	径間	10.000	
配線撤去工	屋内ケーブルラック-同軸ケーブル-7C-2W	m	5.000	
配線撤去工	屋内ころがし-同軸ケーブル-7C-2W	m	12.000	
配線撤去工	屋内露出-CVケーブル-CV2sq-2C	m	1.000	
配線撤去工	屋内管路-CVケーブル-CV2sq-2C	m	1.500	
配線撤去工	屋外露出-CVケーブル-CV2sq-2C	m	3.000	
(2)各頭首工等 配線撤去工				
西吉野頭首工 配線撤去工		式	1.000	
配線撤去工	屋内露出-CPEVケーブル-CPEV-S 0.9-15P	m	4.000	
配線撤去工	屋内ダクト-CPEVケーブル-CPEV-S 0.9-15P	m	5.500	
配線撤去工	屋内露出-CVVケーブル-CVV-S 2sq-6C×2	m	0.600	
配線撤去工	屋内ダクト-CVVケーブル-CVV-S 2sq-6C×2	m	3.500	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
配線撤去工	屋外管路-CVVケーブル-CVV-S 2sq-6C×2	m	34.700	
配線撤去工	屋外管路-専用ケーブル-圧力 式水位計専用ケーブル	m	168.800	
配線撤去工	屋内露出-専用ケーブル-圧力 式水位計専用ケーブル	m	1.000	
配線撤去工	屋内ダクト-専用ケーブル-圧 力式水位計専用ケーブル	m	4.000	
隅田水位局 配線撤去工		式	1.000	
配線撤去工	屋内露出-CPEVケーブル- CPEV-S 0.9-3P	m	2.000	
配線撤去工	屋内ダクト-CPEVケーブル- CPEV-S 0.9-3P	m	6.000	
配線撤去工	屋外露出-CPEVケーブル- CPEV-S 0.9-3P	m	2.000	
藤崎頭首工右岸 配線撤去工		式	1.000	
配線撤去工	屋内露出-CVVケーブル-CVV-S 2sq-3C	m	4.000	
配線撤去工	屋内ダクト-CVVケーブル- CVV-S 2sq-3C	m	9.000	
配線撤去工	屋内管路-CVVケーブル-CVV-S 2sq-3C	m	1.000	
配線撤去工	屋外露出-CVVケーブル-CVV-S 2sq-3C	m	5.000	
藤崎頭首工左岸 配線撤去工		式	1.000	
配線撤去工	屋内露出-CVVケーブル-CVV-S 2sq-3C	m	4.000	
配線撤去工	屋内ダクト-CVVケーブル- CVV-S 2sq-3C	m	9.000	
配線撤去工	屋内管路-CVVケーブル-CVV-S 2sq-3C	m	1.000	
配線撤去工	屋外露出-CVVケーブル-CVV-S 2sq-3C	m	5.000	
配線撤去工	屋内露出-CPEVケーブル- CPEV-S 0.9-3P	m	3.000	
配線撤去工	屋内ダクト-CPEVケーブル- CPEV-S 0.9-3P	m	6.500	
6. 据付工（水管理設備）				
（1）統合管理所（操作室）CCTV設備 据付工				
CCTV制御装置 据付工		架	1.000	
CCTV操作卓 据付工		台	1.000	
OAデスク 据付工（CCTV操作卓用）		台	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(2)統合管理所(機側操作室) C C T V設備 据付工				
監視カメラ 据付工		台	1.000	
屋外機側箱(光成端部含む) 据付工		面	1.000	
(3)統合管理所(下流水位局) C C T V設備 据付工				
監視カメラ 据付工		台	1.000	
屋外機側箱(光成端部含む) 据付工		面	1.000	
(4)西吉野頭首工 据付工				
T M子局装置 据付工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
圧力式水位計[本流2] 据付工		台	1.000	
圧力式水位計[下流] 据付工		台	1.000	
耐雷盤 据付工	固定器具等含む	面	1.000	
(5)藤崎頭首工(右岸) 据付工				
T M子局装置 据付工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
入出力中継装置 据付工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
特定小電力無線装置 据付工		台	1.000	
電波式水位計[右岸本流2] 据付工		台	1.000	
耐雷盤 据付工	固定器具等含む	面	1.000	
(6)藤崎頭首工(左岸) 据付工				
T M子局装置 据付工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
入出力中継装置 据付工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
特定小電力無線装置 据付工	屋外用アンテナ含む	台	2.000	
太陽光パネル及び蓄電池 据付工		面	1.000	
送信機収容箱 据付工	固定器具等含む	面	1.000	
電波式水位計[下流] 据付工		台	1.000	
耐雷盤 据付工	固定器具等含む	面	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(7)隅田水位局 据付工				
TM子局装置 据付工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
耐雷盤 据付工	固定器具等含む	面	1.000	
(8)黒淵ダム 据付工				
TM子局装置 据付工	アンカーボルト、固定器具等含む	架	1.000	
7. 配線工				
(1)統合管理所【本館_操作室】CCTV設備 配線工				
統合管理所【本館_操作室】CCTV設備 配線工		式	1.000	
光コード配線工(屋内露出・ころがし・ダクト、天井コブ)	ころがし, 11mm以下, 屋内, SM-4C	m	113.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内露出	露出(コンクリート壁), CVケーブル, 600V, 2心, 3.5mm ² , 屋外・屋内	m	10.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内ころがし	ころがし(天井・床下), CVケーブル, 600V, 2心, 3.5mm ² , 屋 内	m	16.500	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内ダクト	ラック・ダクト内, CVケーブル, 600V, 2心, 3.5mm ² , 屋外・屋内	m	6.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 天井ころがし	ころがし(天井・床下), CVケーブル, 600V, 2心, 3.5mm ² , 屋 内	m	7.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) ケーブルラック	ラック・ダクト内, CVケーブル, 600V, 2心, 3.5mm ² , 屋外・屋内	m	3.500	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内露出	露出(コンクリート壁), IV, 600V, -, 5.5mm ² , 屋外・屋内	m	4.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内ころがし	ころがし(天井・床下), IV, 600V, -, 5.5mm ² , 屋 内	m	1.000	
(2)統合管理所【機側操作室】CCTV設備 配線工				
統合管理所【機側操作室】CCTV設備 配線工		式	1.000	
光ケーブル配線工(屋内露出・ころがし・ダクト)	ころがし, 11mm以下, 屋内, SM-4C	m	20.000	
光ケーブル配線工(ケーブルラック)	ラック, 11mm以下, 屋外・屋内, SM-4C	m	3.000	
光ケーブル配線工(埋設配管、屋外配管)	管 内, 11mm以下, 屋外・屋内, SM-4C	m	74.000	
ケーブル配線工(標準外) 屋外配管	高周波同軸ケーブル 5C-FB, 管内配線, 10mm以下	m	1.000	
ケーブル配線工(標準外) 屋外露出	高周波同軸ケーブル 5C-FB, 露出配線, 10mm以下	m	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
通信ケーブル配線工(標準) 屋外配管 0.5mm×5P	管 内,FCPEV-スケプ ^ル ,0.65mm,5P,地中・屋外・ 屋内	m	1.000	
通信ケーブル配線工(標準) 屋外露出 0.5mm×5P	露出(コンクリート壁),FCPEV- スケプ ^ル ,0.65mm,5P,屋外・ 屋内	m	1.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内露出	露出(コンクリート壁),CVケーブ ^ル , 600V,2心,3.5mm ² ,屋 外・屋内	m	2.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内ダクト	ラック・ダクト内,CVケーブ ^ル , 600V,2心,3.5mm ² ,屋 外・屋内	m	3.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋外配管	管 内,CVケーブ ^ル ,600V,2 心,3.5mm ² ,地中・屋外・屋 内	m	4.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋外配管	管 内,CVケーブ ^ル ,600V,2 心,2mm ² ,地中・屋外・屋内	m	1.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋外露出	露出(コンクリート壁),CVケーブ ^ル , 600V,2心,2mm ² ,屋外・ 屋内	m	1.000	
(3)統合管理所【下流水位局】 CCTV設備 配線工				
統合管理所【下流水位局】 CCTV設備 配線工		式	1.000	
ケーブル配線工(標準外) 屋内露出	同軸ケーブル 5C-FB,露出 配線,10mm以下	m	2.000	
通信ケーブル配線工(標準) 屋内露出 0.65mm×5P	露出(コンクリート壁),FCPEV- スケプ ^ル ,0.65mm,5P,屋外・ 屋内	m	2.000	
光ケーブル配線工 屋内露出	ころがし,11mm以下,屋 内,SM-4C	m	16.000	
光ケーブル配線工 屋内管内	管 内,11mm以下,屋外・屋 内,SM-4C	m	4.000	
光ケーブル配線工 屋外露出	ころがし,11mm以下,屋 内,SM-4C	m	5.000	
光ケーブル架空配線工	既設ワイヤ吊り,11mm 以 下,SM-4C	径間	10.000	
光ケーブル配線工 屋外ダクト	ラック,11mm以下,屋外・屋 内,SM-4C	m	5.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内露出	露出(コンクリート壁),CVケーブ ^ル , 600V,2心,3.5mm ² ,屋 外・屋内	m	2.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋内管路	管 内,CVケーブ ^ル ,600V,2 心,3.5mm ² ,地中・屋外・屋 内	m	1.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋外露出	露出(コンクリート壁),CVケーブ ^ル , 600V,2心,3.5mm ² ,屋 外・屋内	m	1.000	
低圧電力ケーブル・電線配線工(標準) 屋外露出	露出(コンクリート壁),CVケーブ ^ル , 600V,2心,2mm ² ,屋外・ 屋内	m	2.000	
(4)西吉野頭首工 配線工				
西吉野頭首工 配線工		式	1.000	
通信ケーブル配線工(標準) 屋内露出 0.9mm×15P	露出(コンクリート壁),FCPEV- スケプ ^ル ,0.9mm,20P,屋外・ 屋内	m	4.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
通信ケーブル配線工(標準) 屋内露出 0.9mm×15P	ラック・ダクト内, FCPEV-ケーブル, 0.9mm, 20P, 屋外・屋内	m	5.500	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内露出	露出 (コンクリート壁), CVV-Sケーブル, 6心, 2mm2, 屋外・屋内	m	0.600	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内ダクト	ラック・ダクト内, CVV-Sケーブル, 6心, 2mm2, 屋外・屋内	m	3.500	
制御ケーブル配線工(標準) 屋外管路	管 内, CVV-Sケーブル, 6心, 2mm2, 地中・屋外・屋内	m	34.700	
ケーブル配線工(標準外) 屋外管路	圧力式水位計専用ケーブル, 管内配線, 10mm以下	m	168.800	
ケーブル配線工(標準外) 屋内露出	圧力式水位計専用ケーブル, 露出配線, 10mm以下	m	1.000	
ケーブル配線工(標準外) 屋内ダクト	圧力式水位計専用ケーブル, ラック配線, 10mm以下	m	4.000	
(5) 藤崎頭首工右岸 配線工				
藤崎頭首工右岸 配線工		式	1.000	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内露出	露出 (コンクリート壁), CVV-Sケーブル, 3心, 2mm2, 屋外・屋内	m	4.000	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内ダクト	ラック・ダクト内, CVV-Sケーブル, 3心, 2mm2, 屋外・屋内	m	9.000	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内管路	管 内, CVV-Sケーブル, 3心, 2mm2, 地中・屋外・屋内	m	1.000	
(6) 藤崎頭首工左岸 配線工				
藤崎頭首工左岸 配線工		式	1.000	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内露出	露出 (コンクリート壁), CVV-Sケーブル, 3心, 2mm2, 屋外・屋内	m	4.000	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内ダクト	ラック・ダクト内, CVV-Sケーブル, 3心, 2mm2, 屋外・屋内	m	8.000	
制御ケーブル配線工(標準) 屋内管路	管 内, CVV-Sケーブル, 3心, 2mm2, 地中・屋外・屋内	m	1.000	
8. 単体調整工				
(1) 統合管理所(操作室) CCTV設備 単体調整工				
CCTV制御装置 単体調整工		架	1.000	
CCTV操作卓 単体調整工		架	1.000	
(2) 統合管理所(機側操作室) CCTV設備 単体調整工				
監視カメラ 単体調整工		台	1.000	
屋外機側箱 単体調整工		面	1.000	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(3)統合管理所(下流水位局) C C T V設備 単体調整工				
監視カメラ 単体調整工		台	1.000	
屋外機側箱 単体調整工		面	1.000	
(4)西吉野頭首工 単体調整工				
T M子局装置 単体調整工		架	1.000	
(5)藤崎頭首工(右岸) 単体調整工				
T M孫局装置 単体調整工		架	1.000	
特定小電力無線装置 単体調整工		架	1.000	
(6)藤崎頭首工(左岸) 単体調整工				
T M子局装置 単体調整工		架	1.000	
特定小電力無線装置 単体調整工		架	1.000	
(7)隅田水位局 単体調整工				
T M子局装置 単体調整工		架	1.000	
(8)黒渕ダム 単体調整工				
T M子局装置 単体調整工		架	1.000	
9. 総合試運転調整工				
(1)西吉野頭首工 総合試運転調整工				
T M子局～T M親局対向		対向	1.000	
(2)藤崎頭首工(左岸) 総合試運転調整工				
T M子局～T M親局対向		対向	1.000	
(3)隅田水位局 総合試運転調整工				
T M子局～T M親局対向		対向	1.000	
(4)黒渕ダム 総合試運転調整工				
T M子局～T M親局対向		対向	1.000	
直接工事費 (共通仮設費対象外)				

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 据付工				
(1)光ケーブル工（材料費）				
光ケーブル工（材料費）		式	1.000	
光コード	SM-4C	m	113.000	
光ケーブル	SM-4C	m	427.000	

[illegible]

